
中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2010年8月30日号

©2010年7月における中国の大豆市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2010年7月における大豆市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内大豆および大豆油価格は低迷

2010年7月の黒竜江省の国産大豆買付価格は前月並み、前年同月比1.6%安の1トン当たり3,483元、山東地区輸入大豆CIF価格は同0.3%安、同8.4%安の同3,387元となった。山東省の4級大豆油工場出荷価格は前月比0.8%安、同5.2%高の同6,993元、中等大豆粕の工場出荷価格は同4.2%高、同12.9%安の同2,889元となった。

2 国際大豆および大豆粕価格は反発

2010年7月の米国シカゴ先物取引所（CBOT）の大豆価格は1トン当たり362.5ドル、前月比5.7%高、前年同月比6.6%安、大豆油は同830.9ドル、同0.4%高、同10.0%高、大豆粕は同326.4ドル、前月比7.6%高、同13.3%安となった。

3 輸入大豆価格（通関後）は国産大豆価格を下回る

2010年7月の山東地区輸入大豆価格（通関後）は1トン当たり3,371元と、当地の国産大豆価格を同329元下回った。メキシコ湾でのFOB価格では同382ドル（元換算2,561元）と、山東地区国産大豆買上価格を同1,139元下回った。

4 単月の大豆輸入量は過去最高値

海関統計によれば、6月の大豆輸入量は620.0万トン、前月同月比31.8%増となり、過去最高の値となった。1～6月までの累計輸入量は2,579万トンとなり、前年同期比16.8%増となった。

5 世界の大豆供給量は余力あり

F A Oの6月の予測によれば、2009/10年度の世界大豆生産量は前年度比22.0%増の2.58億トンに達し、過去最高の値となった。USDA（米国農務省）の7月の予測では、2009/10年度の世界大豆生産量は前年度比22.3%増の2.59億トンとなり、在庫量消費率は27.8%となり、数年間では高い水準となっている。